

様式6 [申し合わせ事項 1-(5)、2-(5)、4-(4)]

令和元年 8月 13日

東員町議会 広報常任委員会

委員長 山崎 まゆみ 様

東員町議会 広報常任委員会

委員 水谷 喜和

研修報告書

| | |
|----------|---|
| 研修期間 | 令和元年 8月 6日 (火) ～ 8月 7日 (水) 【 2日間】 |
| 研修（視察）先 | 大阪府岬町役場 大阪府河南町役場 |
| 目的（テーマ等） | 議会広報の編集作業の取組みについて（岬町） 議会広報の編集作業の取組みについて（河南町） |
| 資料添付の有無 | 有 • 無 |

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。



岬町議会広報委員会 全国町村広報 奨励賞

副町長 中口 守可 議長 奥野 学 副議長 道工 晴久
監査委員 坂原 正勝 議員 谷崎 整史 竹原 伸晃 松尾 匡
議会事務局長 鈴木 真澄 事務局課長代理 堀口 雅生

行財政改革に基付き、14年前に広報の発行を中止する。2年前に若い議員を中心に特別委員会として広報委員会を再開する。任期1年。

基本方針

1. 基本方針～より身近な議会に

(1) 「読んでみよう」と思える広報づくり

- ・興味をひくインパクトのある表紙にする。
- ・イラスト・写真などを多用した紙面づくりに心がける。
- ・色使いやレイアウトを工夫する。
- ・目を引く見出しをつける。

(2) 読み手の立場に立った広報紙づくり

(3) 住民参加の広報紙づくり

(4) 議員みずから手による広報紙づくり

議会広報モニター設置

議会だよりの企画及び編集並びに議会に関する広報活動全般に対する意見、提案等を広く町民から聴き、町民にわかりやすく、町民とともに歩む議会をめざして広報活動を展開するため、議会広報モニターを設置する。

モニターは、居住地域、性別、年齢等を考慮し、広く町民全体の意向が反映できる構成になるように努める。

事前質問について

表紙

(1) 表紙写真について

1. 住民より写真を公募しているか。

広報委員会委員で撮っている。いずれは考えていく。

2. 撮影担当者は決めてみえますか。

委員5名で振り分け、行事をテーマにしている。

3. 年間テーマ（規則性）はありますか。

面白そうだな！と手にとって読んでもらえるよう

(2) 表紙作成で、工夫や心がけていることは

1. 先ずは、手に取ってもらうこと。

議会はなんだ、委員会はなんだ・・・一方通行にならないように

編集方針

(1) 編集方針は。・・・上記に記載

子育て世代、働き盛り世代、若年層に関心をもらえる工夫は、
PTA・自治会・商工会等の連絡会に意見を聞く、周知活動

住民参加

(1) 住民の声をどのように反映するのか、

広報廃止しても反発もなかった。とにかく見てもらえるように、
広報紙クリニック研修で研鑽、住民の気を引くように。

(2) 「住民参加」について、意識していることは。

表紙にインパクト。

モニター制度の概要は

直に聞くしかない。意見を頂く。いいものは取り入れる。

より身近な議会に！より身近な議会に！より身近な議会に！

河南町議会広報委員会 全国町村広報 銅賞

議長 野村 守

広報特別委員会委員長 佐々木 季絵 副委員長 力武 清
委員 加藤 久宏 浅岡 正広 大門 晶子 小山 彰夫
議会事務局長 木矢 年兼 事務局課長補佐 森 弘樹

議会広報の編集作業の取り組みについて

議会だよりの目的

- ・議会活動の状況を広く住民に周知
- ・議会に対する住民の理解を深める
- ・開かれた議会、親しみやすい議会を目指す
- ・円滑な調整の推進を図る

こだわりポイント1 手にとってもらえる表紙

こだわりポイント2 読みやすいレイアウト

こだわりポイント3 見出しを追うだけで内容がわかる

こだわりポイント4 人シリーズ・・・住民を紙面に

こだわりポイント5 住民の声を紙面に・・・住民参画

こだわりポイント6 一般質問、代表質問

その他ポイント 賛否一覧表を載せる 新聞語句辞典の活用
写真のキャプションは質問に関連するように

事前質問について

表紙

表紙写真について

(1) 表紙写真について

1. 住民より写真を公募しているか。
公募無し 行事スケジュール 季節感 こども中心になっている。
- 2.撮影担当者は決めてみえますか。
取材時は事務局と同伴し、質問は担当委員が行う。
- 3.年間テーマ（規則性）はありますか。
決まってはいない

(2) 表紙作成で、工夫や心がけていることは
人物については、動きを重視している。

編集方針

- (1) 編集方針は。
目的は上記の4つ わかりやすく
先進地全国の上位は、こだわりを持った編集をしている。
- (2) 子育て世代、働き盛り世代、若年層に关心をもらえる工夫は、
季節にはこだわっている。

住民参加

- (1) 住民の声をどのように反映するのか、
施策・制度導入後を追いかけていく。
- (2) 「住民参加」について、意識していることは。
人シリーズ 身近な人の紹介で住民参加を促す。